



## みんなの誇り 天井絵

この絵は中奥地区にある来迎寺本堂の天井絵です。これは檀家の皆さんが1枚1枚色付けをされたものです。

制作当時の話を伺いましたので、本文（5ページ）にて紹介します。

### ● 主な内容 ●

バス運行計画の変更	2～4
天井絵の取材	5
方言	10～11
地域づくりインターン	13
宿泊観光券	18
マイナンバー制度	20



広報かわかみ

平成27年9月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス [soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp](mailto:soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp)



一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。）

# 10月1日から公共交通のダイヤの変更があります。

奈良交通路線バス（大淀バスセンター～湯盛温泉杉の湯）が9月30日をもって廃止されます。これに伴い、スマイルバス（吉野町コミュニティバス）との連携や、やまぶきバスの運行区間を延長し、時刻の変更を行うことで大幅な減便を回避します。  
 ※変更後の時刻や新しく追加される停留所は折り込みの時刻表でご確認ください。

## 変更のポイント

### 運賃を改正

やまぶきバスの運賃を左記のように変更します。  
 ※スマイルバスも同様の金額で運行します。

大人	300円	↓	200円
小人	150円	↓	100円
障がい者	150円	↓	100円
乳幼児	無料	↓	無料

### やまぶきバスが吉野病院に！

平日の午前中、やまぶきバスが吉野病院に乗り入れます。これにより、バスで吉野病院に通院・お見舞いができるようになります。

### スマイルバス（吉野町コミュニティバス）が杉の湯に乗り入れ

スマイルバスの一部の便が杉の湯に乗り入れを行います。杉の湯からはやまぶきバスに接続し、入之波まで乗車することができま  
 ※乗車前に必ずご確認ください  
 ※スマイルバスもやまぶきバスと同様でどなたでも乗ることができます。

### 平日朝1便の時刻を変更

平日の朝1便を少し早めました。これにより、近鉄線のみで通学できる学校が増えたため、村内から通学しやすくなります。

### 柏木～西河間の往復便を新設

平日の便で柏木～西河間を運行します。これにより、診療所や歯科診へ通院できる便を増やします。

### 平日夜19時以降の便を運行

10月までは平日の最終便が17時10分上市発でしたが、今回の改正で最終便が19時25分上市発となります。この便は国栖経由で杉の湯まで運行します。

### 新たな停留所を設置

現在吉野町内で8箇所停車していますが、南国栖～吉野病院間で新たに26箇所の停留所で停車します。さらに大淀町の増口にも停留所を設け停車します。

## 「ゆうゆうバス」を続けていく為に ☆村民の皆さんへのお願い☆

今回の改正は、村民の皆さんには通学・通勤・通院・外出などがしやすいように時刻を調整しました。1人でも多くの方がバスに乗車していただければ、今後も運行を続けることも出来ますが、乗車する方がいないと減便・廃止となってしまいます。

過疎・高齢化進む村にとって公共交通はなくてはならないものであります。家から出かけられる際、バスで移動することが可能であるならば、是非ご利用いただきたいと思っております。村も会議やイベントなど利用促進に努めますので、ご協力よろしくお願いたします。

日本で一番長い距離を走るコミュニティバス

# R169 ゆうゆうバス

通称：「ゆうゆうバス」

## 平成27年10月1日より運行開始

奈良交通バス（下桑原～湯盛温泉杉の湯線「通称熊野線」）も9月30日をもって廃止されます。それに伴い、南部地区の公共交通を維持するため、大淀町・吉野町・川上村・上北山村・下北山村の2町3村で協力し、運行区間を大淀バスセンターまで拡張した広域連携コミュニティバスを運行することになりました。

### ◎ゆうゆうバス

「ゆうゆう」とは「結」・「誘」・「遊」・「邑」・「湧」・「優」・「悠」など連携や観光に関係する様々な「ゆう」を意味しています。



熊野線を走行しているバスで運行します

## 「R169ゆうゆうバス」はどんなところにいけるの？

### 【平日】

平日は吉野病院・南奈良総合医療センター・奈良県立医大など医療機関への通院利用に対応した時刻設定をしています。滞在時間は余裕を見ているので、通院のついでに買い物やちょっとした用事を済ますこともできます。

### 【土・日・祝日】

土・日・祝日については、医療機関の休診が多いことから、観光や外出に対応しています。午前中の内にあきつの小野スポーツ公園・大台ヶ原・下北山スポーツ公園等に観光客の皆さんに来訪し、滞在してもらい夕方には吉野・大淀に帰ることができるような時刻設定にしています。

**【運賃】 大人 200円 小人、障害者 100円 乳幼児 無料**

但し、下記の2つの要件を満たさない場合は、定められた金額をいただきます。

○川上村地域公共交通パスポート所持者※

○特別乗車券を所持しているもの

※川上村に住所があれば申請できます。申請される方は総務税務課までお越しください。

※現在パスポートを所持されている方は、再度申請する必要はありません。

**各種バスや公共交通に関する質問は下記までお気軽にお問い合わせください。**

**【問い合わせ先】 役場総務税務課 TEL 0746-52-0111**

## やまぶきバスの支線運行について

### 谷筋集落～やまぶきバス停留所までの乗合交通について

やまぶきバスが乗り入れていない谷筋にあり、75歳以上の人口比率が高く、やまぶきバスの停留所まで一定の距離がある集落を対象にします。集落～やまぶきバスの停留所間を村営の乗合交通で運行する予定です。

※あくまで、やまぶきバスに接続する便ですので、それ以外の目的で利用できません。

**運行区間** 対象となる集落～最寄りの設備が整った（屋根などが設置されている）やまぶきバスの停留所まで

**運行日** 各地区 週1日

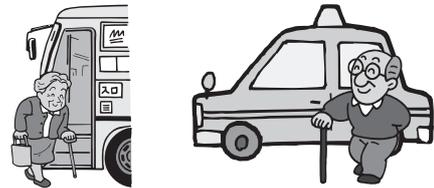
**運行便数** やまぶきバスのダイヤに合わせ、運行日1日当たり3～4往復

**運行方法** 事前予約制

**使用車両** 乗用車（5人乗り程度）

**運賃** 無料

**運営主体** 川上村



なお、平成27年度は次の地区について運行を検討します。利用実績や事業効果、運営上の課題などを検証し、次年度以降の運行計画について反映します。

### <運行を検討している地区と最寄りのバス停>

筏 場 → 入之波バス停

伯母谷・大迫・神之谷・上谷 → 北和田口バス停 井光・武木 → 武木バス停

中 奥 ・ 粉 尾 ・ 下 多 古 → 下多古バス停 高 原 → 湯盛温泉杉の湯バス停

詳細については下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 役場総務税務課（公共交通係） TEL 52-0111

## やまぶきタクシーについて

川上村では村民の皆さんの交通手段の確保対策や外出支援を行い、ふれあいや交流の機会を増やすことで、心身のリフレッシュによる健康増進に寄与することを目的として、やまぶきタクシーを利用して移動する場合に、運賃の助成を行っています。

**対象者** 川上村に住所を有する者

**区 間** 川上村内全域（伯母峰トンネル～深山もしくは五社トンネルまで）

**助成額** 上記区間を運行した際にかかる運賃の半額を助成

※この事業は川上運送さんに村が委託を行い、実施しています。

その為、制度を利用する場合は必ず川上運送さんに連絡してください。



【問い合わせ先】 予約……………川上運送 TEL 52-0141

制度について…役場総務税務課（公共交通係） TEL 52-0111



お話しを伺った中奥の皆さん

残暑厳しい8月24日、広報編集委員会は中奥地区の来迎寺を訪ねました。新しく立て替えられた本堂の天井には、檀家の皆さんが協力し、作業に取り組んだ天井絵が完成。昨年8月落慶法要が営まれました。

# 人が輝き、歴史をつなぐ

## 天井絵 お披露目

中奥 来迎寺  
らいこうじ

緑に囲まれた御堂の中は、真新しい松の香が漂い、天然のクーラーが暑さを忘れさせてくれました。色鮮やかな天井絵は、49枚の格子面の円形枠内に一つずつ花が描かれています。この花は、檀家の人たちの手で着色し仕上げたものです。15軒で総勢50名程。じいちゃん、ばあちゃんからお孫さんまで、公民館に集まってアクリル絵の具で全てを塗り終えるのに約2ヶ月かかったそうです。



ふすま 襖に描かれた観音菩薩



せしほ 勢至菩薩 (左) と勢至菩薩 (右)

作業をされた方に当時のことを聞くと「何十年振りに手にした絵筆は最初はとても難しかったけど、だんだん楽しくなった。」「自然と会話が進み、和やかな雰囲気の中で作業が出来た。」など満面の笑みで語ってくれました。この檀家の皆さんを支えてくださったのは、画家の向笠友子先生でした。

「喜んでお手伝いさせていただきます。」と製作中は檀家総代の勢渡さん宅に宿泊し、ほとんど毎日ご指導くださったそうです。中



着色の作業中

奥近隣の野草を天井絵に上げてはどうかと提案され、花のデザインも手掛けてくださったそうです。

熱心な指導と檀家の皆さんの努力の甲斐あって、一筆一筆次世代に繋がる想いが描かれた素晴らしい天井絵が完成しました。新しく命を吹き返した本尊阿弥陀如来坐像に見守られ、頭上を彩る天井絵の下に身をおくと心が洗われていく様な想いでした。

当日お話しを伺った方で、「先人の郷土を愛する想いが、こんな形で実現したことは凄いことだと思います。私達がこの陽の当たる場に居られることは、本当に幸せで光栄なことです。子どもの声が聞こえるみんなの社交場になったのは嬉しいです。」と感謝の言葉を述べられたのがとても印象的でした。

檀家の皆さんが協力して自分たちの力で完成させようとした熱い思いをこの天井絵から感じることができました。

### 国勢調査を実施します

この調査で取りまとめられた集計は、今後様々な事業に活用されます。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

# 教育かわかみ

## 第32回 教育長通信

### ◇川上村立図書館のあゆみ

- ・開館 平成14年10月1日
- ・開館10周年 平成24年10月1日
- ・表彰 平成25年4月23日  
子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。



- ・現在の蔵書数(26年度末)  
総数 3万1千冊余  
内一般書 2万1千冊余  
児童書 9千7百冊余  
郷土資料 3百冊余
- ・現在の来館者数(26年度)  
内大人 3千6百59名  
子ども 2千5百3名  
高齢者 9百56名  
2百名

### ◇図書館のご利用について

- 〔開館時間帯〕  
午前10時〜午後6時  
〔休館日〕  
・月曜日と月末日  
・祝日の翌日  
・年末年始(12月29日〜1月3日)
  - ・館長が定める特別整理期間
- 私たちが皆様のご来館とご利用のお世話をいたします。お気軽にお越しください。

### ◇図書館職員紹介



はまだ 濱田 ころこ 心  
うめだ 梅田 あや 亜矢

### 第58回 村民体育大会

- ☆日時 10月11日(日)  
8時受付開始
- ☆場所 川上健民グラウンド

### ◇9月・10月の学校の動き

11(日)	8(木)	7(水)	6(火)	5(月)	3(土)	2(金)	1(木)	29(火)	28(月)	25(金)	18(金)	17(木)	15(火)	14(月)	13(日)	11(金)
村民体育大会	中学校体験入学			振替休日	秋季運動会(保小中)	運動会会場準備	冬服更衣	交通安全指導	運動会予行	運動会予行準備	交流給食		立哨指導	ハロー英語		
		桜井東中と授業交流	間伐体験								PTAハネミントン	学力テスト②	スクールカウンセラー⑤	振替休日	文化祭	文化祭りハッサル

### 第2回 保・小・中 秋季運動会

- ☆日時 10月3日(土)  
午前8時30分開会
- ☆場所 川上小学校
- ☆内容 保育園と小・中学校の合同運動会です。太鼓演奏や盆踊りもあります。

## 今、学校で

# 夏休みをたっぷり満喫!

本校では、夏休みもたくさんの行事があります。子どもたちは、多くの体験を通してたくさんの人と関わり、充実した夏休みを過ごしました。

### 加太小学校との交流

吉野川（紀の川）の上流と下流の小学校が、互いの文化や歴史を尊重しつつ、郷土愛を育み、水を大切にする精神を養うことなどを目的に始めた和歌山市立加太小学校との交流は15年目となりました。



7月21日・22日、4・5・6年生が、1泊2日で和歌山市加太へ海浜学習に行きました。「水ときらめき紀ノ川館」を見学した後、加太小学校5年生との対面式を行い、海水浴やスイカ割り、魚つかみ、料理教室などたくさんの交流を楽しむことができました。



7月24日、来村した加太小学校5年生と上多古川で川遊びやあまごつかみなどを楽しみました。加太小学校の児童は、透き通るような川の水の美しさと冷たさに驚いていました。

### 陶芸教室

川上村にある「匠の聚」で、子どもたちにアートとの触れあいを楽しませたいと始まった陶芸教室。

8月3日、陶芸家山本喜一先生を講師に、1～3年生は午前中、午後からは4～6年生がろくろと手ひねりで作品づくりに取り組みました。どんなアートな作品になるか焼き上がりが楽しみです。



### 親子文化鑑賞会

子どもたちにこそ質の高い文化に触れさせたいという思いで開催されてきた親子文化鑑賞会。今年で13回目を迎えました。

8月20日、やまぶきホールにて民話芸術座による「花さき山のやまんば」を鑑賞しました。「人を思うやさしさ」について問いかける内容でした。演劇教室や児童・教員の熱演もみられ、楽しい文化鑑賞会になりました。



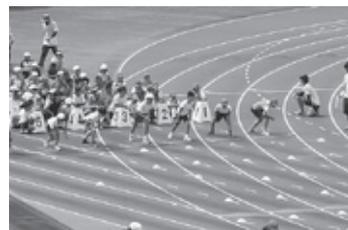
### 水泳に陸上にがんばりました!

水泳教室や各種記録会では、子どもたちのがんばる姿がたくさん見られました。



校内水泳記録会

夏休み水泳教室は、全校児童を対象に7回実施し、泳力別にコース編成して指導を行いました。8月6日の校内水泳記録会では、自己記録を更新する児童がたくさんいました。また、5・6年生は、県の陸上記録会や水泳記録会にも参加し、自分の記録に挑戦しました。



県陸上記録会

## 災害時の緊急対応を強化

8月4日に、役場にて村と一般社団法人吉野建設業協会が災害時における緊急対応業務に関する協定を締結しました。

以前より、同協会は締結していましたが今回改めて、災害が発生した際、速やかに対応できるように互いに協定の内容を確認したものです。

## 村づくり 活動中！

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています。

どなたでもご参加していただけますので、お気軽にお問い合わせください。ご参加をお待ちしております。

**と き** 平成27年10月2日（金）19：00～

**と ころ** 役場第1会議室

**テ マ** おおたき龍神湖周辺の活用について

**【問い合わせ先】** 役場定住促進課 TEL 52-0111

## 「頑張ります！栗山です」

「源流の危機は国土の危機。流域はひとつ、運命共同体」。この思いのもと、第6回全国源流サミットが長野県根羽村で開催されました。本村からは議会議員をはじめ昨年のサミット（本村開催）でその存在感を示したコーラスグループ・華音のメンバーらが参加。旧交を温めるとともに源流域の厳しい実態などを共有しました。

主催である全国源流の郷協議会の当面の課題は、昨年策定した源流白書に基づく「（仮称）源流基本法」の制定をめざすことです。とはいえ、その法制化のむずかしさに直面しているのが正直な話です。

今や国民の多くが共通認識しているであろう「国土の保全や水資源の重要性」、ここが本協議会の正念場と覚悟し、「法制化」を実現できるよう頑張ります。

### 地域おこし協力隊推進会議

取組事例を発表

8月20日に、京都市で総務省主催の「地域おこし協力隊推進会議」が開催され、栗山村長と協力隊の鳥居由佳、神保大樹、横堀美穂から先進地事例として発表を行いました。

事例発表では、栗山村長から地域振興に向けた大学や企業との連携など幅広い村の取り組みを説明。本村の協力隊員も自身で進めている観光林業ややまいき市、農家民宿の事業内容について発表しました。

会議の総括に、黒瀬敏文課長（総務省地域自立応援課）から全国自治体の手本として、本村の取り組みに高い評価をいただきました。



総務省主催の会議で事例発表

### 人口減少を見据えた村づくり

定住・移住に向けて

8月22日に、なら100年會館で「第29回自治体学会 奈良大会」が開催されました。

この大会は人口減少への対応を地方分権の視点から考え、議論し自分たちの立ち位置を改めて考える為に行われました。

パネルディスカッションでは栗山村長が、「水源地の村として、その誇りと責任を果たすためにも人の暮らしをより自然に近い所で築きたい」と定住・移住に向けて村内外への取り組みを発表しました。



村の取り組みについて説明をする栗山村長

# かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



## 樽でウスターソースづくり!

「やまいき市」の野菜。そして川上村の強みである木。この2つを繋げることができる樽・桶たけ・桶おけに面

白さと可能性を感じています。  
樽・桶は、お酒を運ぶための酒樽として、あるいは醤油や味噌、酒といった発酵食品の仕込み桶として使われてきました。例えば、桶仕込みのお酒を造っている酒蔵が隣の吉野町にもあります。そのお酒を初めて飲んだとき、それまで味わったことのない濃い甘みと香りに驚きました。

樽・桶の材料には、節がなくてアクの少ない吉野杉が最適。建築材だけでなく、身近な食べ物に関わる樽・桶という形で、吉野杉の良さを人に伝えることができな

いだろうか? そう考えて企画したのが「木樽でウスターソースを仕込もう!」という催しです。  
この夏に2回開催したこの催しには、合わせて20名以上の方に参加していただきました。川上村の

湧き水と野菜を使って手づくりしたウスターソースは、ひと口食べると「あーおいしい!」と思わず声



子どもたちも大勢参加し、楽しい催しとなりました

(神保大樹)

**お知らせ**  
「やまいき市便り」次号発行は10月です。お楽しみに!

# 清流

今、私にとって野菜作りは生活の中で切り離せない部分になって

います。  
地元で生まれ、地元で嫁いで50年あまり。戦争中は小学生でした。授業といえば畑作業ばかりで、運動場にサツマイモ、トウモロコシなどを植えていました。

中学生になり初めて「勉強」を学びました。つらいというより、若さゆえか楽しみのの方が大きかったことを覚えています。嫁入り前には、生け花の稽古等で忙しく畑はしていませんでした。嫁いだ先のお義母さんに畑を教えてもらったのが、初めての「畑仕事」でした。

色々教えてくれたお義母さんが亡くなった時、とても悲しかったことを覚えています。当時、私は体が弱く、いつも優しく庇ってくれました。子どもを産んで半年ぐらいたった頃、私は病気で入院しました。その時、乳飲み子を預かり育ててくれたのはお義母さんでした。その感謝の思いを我が娘たちにつなげていこうと思っています

すが、今も病気がちで逆に娘たちに世話になっていきます。

畑では動物との戦いです。家族総出でネットを囲ったり、愉快な案山かかし子をたてたり、工夫していますが、思い通りにはなりません。

また、地域おこし協力隊の方々の勧めもあって、野菜と花を土曜日のやまいき市に出荷しています。足の悪い私に何かと親切にしてください、嬉しく思っています。おかげさまで週末には「今度は何を出そうかしら」と考えるのが楽しみとなりました。

土づくりは体力が入りますが、ひと鍬づつ耕しています。特に花づくりが好きで、種が自然にゆだね、落ちて芽が出たのを大切に育て自分流の季節に応じた花を育てています。

人も、種も、花も自然にまかせて優しくつなげていけたらなあと思ひ暮らしています。

Y・K子



# かわかみことば特集

各地区の方言を紹介するにゃ～

大迫編

## 山言葉

- ちよろば 朝、現場（山）で弁当を食べる事
- おちがゆ かすりで作った弁当袋
- はんちゃ はんてん
- へこおび はんてんの上に着る帯
- めんつ ひのきの板を曲げて作った弁当箱
- おくけ 仕事などを終わりにすること

最近テレビで全国各地の方言が取り上げられ、ドラマなどでも昔なつかしい言葉が語られています。もちろん私達の村でも、昔の言葉で話されている方がいます。

広報編集委員会では、温もりのある方言を大事にし、先人から伝えられた文化を後世に残すため、各大字を訪問し、取材をさせていただきました。

隣近所の貴重な語り文化としていつまでも残される事を願い、今後も各大字を取材させていただきます。

（尚、昔から伝わる方言の性質上、そのまま掲載致しました）

## 方言クイズ

何のことかわかるかな？

- おめく
- ゆちご

※答えは特集の中にあります



## 家庭と生活

- かど 家の外
- おもや 本家
- お〇〇さん 名前の前に「お」をつける
- ゆちご 15歳の子のこと
- するび マッチ
- はらへらし お腹がすくこと

## 日常会話

- きばる 頑張る
- しゃんべんひる 小便を出す
- きょうび このごろ
- おめく さけぶ
- おしまい 夜、余所の家に行った時の挨拶
- えさり 夜のこど
- なんせ なにぶん
- えろお〜 たいへん、たくさん
- もらへん もらわなかった
- ほてから それから
- しゃった していた
- くれますのんや いただけのですね
- せわしい 忙しい
- あれへん ない
- せえへん しない
- ひゃこい 冷たい



## 地名・民族信仰

- 弁天のいわや 弁天の窟
- ばんりゅうのいわや コウモリの窟

### 語り部さん (敬称略)

岡本 太兵衛  
 岡本 英樹  
 岡本 二三恵  
 土井 公作

※他にもさまざまな言葉を伺いましたが、他の地区と被るものや一部の言葉は除かせていただきました。聞き取りをしていくうちに、同じ村の中でも個性のある言葉があるんだなと感心しました。

ご協力いただいた語り部の皆さん、本当にありがとうございました。 広報編集委員会

## ゴイシツバメシジミ 野外観察会を実施

8月8日に国の天然記念物に指定されている小さな蝶、ゴイシツバメシジミの生息地にて村民対象の野外観察会を開催（川上村・環境省近畿地方環境事務所共催）しました。講師には伊藤ふくおさん（昆虫生態写真家）を招き、本州唯一とされる生息地周辺の昆虫や植物を観察しました。

川上村の生息地では、本種は違法な採集により激減し、近年ではほとんど確認できなくなり、環境省が種の保存法に基づき、保護増殖事業に取り組んでいます。

近畿地方では他にアユモドキ、イタセンパラ、アベサンショウウオが、国内では、イリオモテヤマネコ、トキ、ヤンバルクイナなど



生息地をフィールドスコープで観察しました

が対象になっています。

当日は、公募で集まった8名の参加があり、約2時間現地での観察を実施しました。残念ながら、ゴイシツバメシジミを発見することはできませんでしたが、本種の幼虫が食べる植物や生息を可能にしているこの生息域の生き物の豊かさなど、世界のどこにもない川上村の自然のすばらしさを見ることができました。今後、この自然環境を村民で守っていくようなつながりが作れたらと思います。

### 【参加者の感想】

「環境というのはみんな繋がってバランスをとっている。だからゴイシツバメシジミだけを守るというのではなく、川上村の奥深い自然を今のうちに守りたい。」というお話にうなずくばかりでした。

専門の知識のある方に同行していただく観察会は、知るといふ楽しみが大きいと感じました。雑草だと思っていた草にも風雅な名前があり、前に見たのと同じ昆虫だと思ったら珍しい種類だったり、見たい、見たいと思っていた鳥が簡単に見つかったり、目からウロコの連続でした。

（U・Aさん）

## こんにちは 保健師です



9月は健康増進普及月間です

国では、生活習慣病や運動・食事・禁煙など生活習慣の改善の重要性について国民の理解を深め、健康づくりを進めるため、9月を「健康増進普及月間」としています。

健康づくりについて考える機会として、川上村の健康に関するデータをみてみましょう。

### 【特定健診の結果は？】

平成26年度の特定健診（40～74歳の川上村国民健康保険対象）の結果、受診者の約6割の方の血糖値が高めという結果でした。

### 【医療費の状況は？】

平成26年度の川上村国民健康保険の医療費と後期高齢者医療費を合計した医科医療費は、6億1千万円でした。医療費は増加傾向にあります。

医療費の約4割は、高血圧、糖尿病、脳梗塞、心臓病、腎不全等の生活習慣病が占めています。

☆血圧や血糖、脂質が少し高め

の状態では自覚症状がなく、自分で気づくことは困難です。これらの状況を放置すると、脳卒中、心臓病、腎不全などの重大な病気を引き起こします。

定期的に健診を受け、早期発見・早期治療、生活習慣の改善が大切です。

\*「病院にかかっているから大丈夫」、「薬を飲んでいいるから大丈夫」、と生活習慣の改善を心がけていない方はいらっしゃいませんか？

「医療費をかけて病院に通っているだけ」では意味がありません。将来のために自分ができることを実践し、「健康寿命」の延伸を目指しましょう。

## 6ひのこ広場

9月14日(月)

ニコニコマザールーム

10月7日(水)「ふれあい遊び」

時間 10時～11時30分

持ち物 お茶・タオル

### 【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52・0019  
役場住民福祉課 TEL 52・0111



高市総務大臣のメッセージを代読する  
猿渡総務省大臣官房審議官

8月23日に、川上武道場（旧東小学校体育館・北和田）で「第13回 剣道交流大会」が開催されました。今年は2府9県より総勢537名の少年剣士が出場しました。試合は幼年の部〜一般女子初段以下の部までの13の部門に別れ、個人戦トーナメント方式で行われました。

**最後まで諦めず、勝利をめざして!!**

この大会は村などで構成する実行委員会が主催となり、観光協会や商工会、川上源流館剣士保護者の協力の元で運営されました。開会式では、高市総務大臣よりメッセージが届いており、剣士達

に激励の言葉をいただきました。今年の各杯受賞者は次の通りです。《敬称略》

- ◆ **知事杯**  
渡邊 日向  
（粉河武道館剣道クラブ）
- ◆ **村長杯**  
山本 浩輝（広陵太子会）
- ◆ **議長杯**  
高松 亜美（安原少年剣道クラブ）
- ◆ **教育長杯**  
寺本 ずずな（関目剣友会）
- ◆ **吉野署長杯**  
松尾 一翔  
（大和青少年文化研修道場）
- ◆ **丹生川上神社上社杯**  
玉置 守亮（安原少年剣道クラブ）
- ◆ **特別賞**  
寺本 ずずな（関目剣友会）  
飯田 和奏（美祢剣心会）

**川上村を学ぼう!!**  
**地域づくりインターン2015**

8月11日〜24日の2週間にわたり地域づくりインターン事業による大学生の受け入れを行いました。

この事業は山村での生活体験がない都市部の大学生が村内に滞在し、交流を通して感じた提案・提言を村づくりに活かすことと、参加学生が川上村に関心を持って広く発信してもらうために実施しています。



いのうえ れな  
井上 玲奈  
（奈良県立大学）

2週間、気持ちは川上村民でした!

奈良県南部に実際に出向いて学びたいと思ったのが参加のきっかけでした。川上村に関われたことは本当に貴重な体験でした。滞在中、数え切れないほどの人々と会話をしました。色んな人の意見や考えを聞き、私も考えを話す：そんなコミュニケーションの場が地元京都市にいるより豊富にありました。深く考える機会がたくさんあり、自身を成長させてくれる

日々を過ごすことができました。同時に自分の暮らす地域について見直すきっかけにもなりました。温かく受け入れてくださったすべての皆さまに心よりお礼申し上げます。村での経験を大切に、これからも川上村に注目していこうと思います。

**第41回 川上村老人大会**

とき 平成27年9月17日(木)  
13時〜16時(予定)  
ところ やまぶきホール  
【問い合わせ先】  
川上村老人クラブ連合会  
TEL 52・0294

**第33回 紅葉祭のお知らせ**

14人のFESTIVAL!  
WE ARE 紅葉族  
とき 9月13日(日)9時開演  
ところ やまぶきホール(宮の平)  
《内容について》  
午前の部 ○舞台発表 ○展示発表  
午後の部 ○映画鑑賞  
【問い合わせ先】  
川上中学校 TEL 52・0014

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

# かわかみ満足ガイド

## 匠の聚

◆川上村発行の地域振興券が使えます!◆

### ●「匠の聚フォトコンテスト作品募集!」

川上村の情景～あなたが捉える川上村の魅力～と題し、心動かす作品を広く募集いたします。

自然風景や動・植物などのネーチャーフォト部門、また人々の暮らしや催事、文化や歴史など時代や社会が写し出されているドキュメント部門があり、1人何点でもご応募が可能です。

写真をとおして川上村の魅力を大勢の方にお届けしたいと考えています。どしどしご応募ください。

**締 切** 平成27年 9月29日(火)

**発 表** 平成27年10月初旬～中旬

**表 彰** 平成27年10月24日(土)

**展 示** 平成27年10月24日(土)～11月10日(火)

※応募用紙(自作可)に必要な事項を明記の上、作品裏面に貼付のうえ匠の聚までご応募ください。応募票は匠の聚ホームページからダウンロードすることも可能です。

### ●匠と創る!文化講座「手織りの愉しみ」受講生募集!

講師/栗生直子

足踏み本格織り機を使って、ストールやテーブルセンター、マフラーなどをつくります。

**と き** 平成27年10月 1日(木)・3日(土)・4日(日)・8日(木)・10日(土)・11日(日)・12日(月・祝)

### ●各日匠の聚アトリエで開催!

**【半日コース】** ①10時～12時 ②13時～15時  
受講料3,000円(税込) + 材料費

**【1日コース】** 10時～15時  
受講料6,000円(税込) + 材料費

※お申し込みはご希望のコースを2日前までに匠の聚までご連絡ください。目安として、半日でテーブルセンターや小さなタペストリー、1日でストールやマフラーなどが織れます。

### 【お申込み・お問合せ先】

《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

## 山の学校 達っちゃんクラブ

### ★達っちゃんクラブの森を作ろうDAY

東川・匠の聚にある達っちゃんクラブの森の草刈りや遊歩道の整備を行う作業日です。

「遊びと学びと芸術の森」を目指し、一緒に森を作りましょう。

**と き** 平成27年10月24日(土)

**定 員** 制限なし

**対 象** 幼児以上

**参加費** 無料

**締 切** 9月24日(木)

※締切後も参加可能な場合もございますのでお問い合わせください。

### ★筏場ハイキング

山々の紅葉を楽しみながら筏場の川沿いをハイキング。ハイキングの後には、ほっかほっかの焼き芋が待っています。

**と き** 平成27年11月14日(土)

**定 員** 30名 小学生以上

**参加費** 大人1,500円 小人500円

**コース** 往復約2時間程の高低差の少ない初心者向けコースです。

**締 切** 10月14日(水)

※締切後も参加可能な場合もございますのでお問い合わせください。

### 【申し込み】

住所・氏名・電話番号・参加人数を電話・はがき・FAX・メールいずれかでお申込みください。

### 【問い合わせ先】

《一般財団法人グリーンパークかわかみ事務局  
TEL 0746-52-0333》

## ふるさと市開催日

**【9月】** 13日・19日・20日・21日・22日・23日・27日

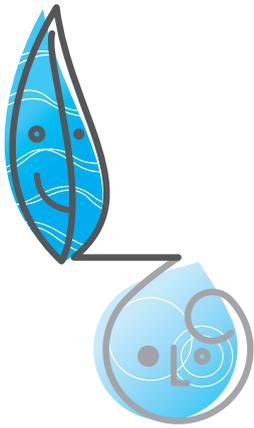
**【10月】** 4日・10日・11日・12日・18日・25日  
《筏場地域振興課 TEL 0746-52-0111》



# 森と水の源流館だより

September, 2015 vol.153

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)



残しておきたい川上村の山言葉 其の六十九

「からすとまり」…木のてっぺんのこと。

※川上村の方言や意味、使い方などについてのご意見をお待ちしています。



8月の水源地の森

7月31日早稲田大学宮口ゼミ、  
8月17日千里金蘭大学中島ゼミ、  
23日自治体学会奈良大会のエクスカージョン、29日奈良まほろばソムリエ検定体験学習会と水源地の森で、川上村の取り組みや奈良県の水の源となる吉野川源流を学びたいという要望が高まっているのを感じます。

## 8月の水源地の森

8月の前半は、日差しが強い晴れの日が続き、森の緑も濃い森になりました。初めての試みとして、吉野川源流―水源地の森を訪ねて学習していただいた大学や団体さんが多かったのがこの夏でした。



早稲田大学宮口ゼミのみなさんと水源地の森で

ところで、17日は残念ながら、荒天のため入口で散策を断念することになりましたが、素晴らしい吉野杉の人工林を訪ねて学んだら、丹生川上神社上社を訪ねて宮司に水(雨)の大切さを学んだりするなど、雨は雨なりにいろいろな体験学習ができるのが、川上村のフィールドとしての強みであるといつもながらに感じました。上



千里金蘭大学のみなさんに講話される望月宮司

社ではお参りするだけでは学べないこと、気づけないことを宮司にお話ししていただいたおかげで、学生はともよいい学びの機会になりました。

すばらしいフィールドがある川上村ですが、さらに、そのフィールドを活かす「人」がいることがこのフィールドをもっとも価値のあるものに変えてくれる重要な要素なのだと思います。逆に言えば、人がこのすばらしい川上村のフィールドの価値を高めることにつながると思います。水源地の村づくりは人づくりからという原点をもう一度考えたいと思いました。

## みんなで考えよう！川上村の環境

その63 ～犬・猫と楽しく暮らす“きまりごと”について～



### =犬・猫の飼い主の方へ=

犬や猫の飼い主の多くの方は、マナーを守り、地域の方に迷惑をかけない飼い方を心がけておられますが、中にはペットの糞などを含む飼い主がマナーを守らないなど、苦情が役場にしばしば寄せられています。マナーを守って飼いましょう！

#### ◇犬の飼い方マナー

- ・ふんの後始末は飼い主の責任

犬のふんの放置は周囲に不快感を与え、衛生的にも問題です。道路敷きや畑も住宅の周囲同様必ず回収しましょう。

- ・犬の放し飼い、放し散歩はダメ

犬の放し飼いは禁じられています。

散歩のときはリードでつなぎ、家ではゲージに入れる、鎖でつなぐなどして適切に飼いましょう。

犬のフンは  
持ち帰りましょう



#### ◇猫の飼い方マナー

- ・不妊、去勢手術を受けましょう

猫は繁殖力が強く、1回に4匹から6匹を年2回から3回出産することがあります。また、不妊・去勢手術をすることでおとなしくなり、飼いやすくなります。

- ・野良猫にはエサをやらないで

野良猫に餌づけをすると散らばって生活していた猫が、その場に集まってきます。猫はトイレや休憩場所を単独で所有するため、集まってきた場所の周りに頭数分のトイレや休憩所が必要となり、周辺の住宅にふん害や悪臭などをもたらすおそれがあり、周辺の人が迷惑で非常に困ります。

また、集まった猫が子猫を生んで不幸な猫が増える原因になります。無責任な餌づけはやめましょう。



【問い合わせ先】役場水源地課 TEL 0746-52-0111



**俳句**

川上俳句会

吉沢紀子選

**特選** しばらくは墓を洗ひて共に居り **住川 準典(武木)**

〔評〕盆の墓参りの作。墓を洗ってから、しばらく墓と共に居て、戦後の激動期を支えた父祖同胞にいろいろ感謝したり、問いたい思いの深い作。

**特選** 七日盆白玉団子粥供へ **松本 全代(大滝)**

〔評〕だんごのおかいさんの句。家によって、団子は異なるが、おかいをご先祖さまに供え、家族もよばれるころ冷めても白玉団子粥は美味しい。七日盆は墓掃除、仏具磨き等、清めの盆始だ。

**特選** 盆供にと小さきかぼちや取り置きて **松本 全代(大滝)**

〔評〕野菜の朝採りに畑に行った時から、作者の手蘭盆の用意が始まっている。毎日の生活の中の只事から成った詩情は、さりげなくて何よりである。

**佳作** 蔓刈りて南天の花散らしけり **弓場 盛正(中奥)**

梅雨明けや湯立てて神事の湯気高く

傾斜畑花ことごとく盆の供花

梔子の花石垣にこぼれけり

毎日が良いとにんまり生身魂

日本海見渡す雪田通り来て

曝したる古文書父祖の篤を知る

ほてりゐる畳収まる土用干

義父義母の故郷尋ね盆の月

万緑のサイクリング車駆け行けり

手に残るどくだみ曳いた残り香を

望月 彰美(迫)

辻井 清子(大滝)

竹田 サダ子(大滝)

阪本 蓉子(東川)

新子谷 生子(北和田)

柁 恭子(東川)

前田 景子(大滝)

上田 一郎(伯母谷)

古瀬 和子(大滝)

上田 明子(北塩谷)

**てんいち先生**



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

**患者等搬送乗務員基礎講習及び定期講習のご案内**

患者等搬送事業所に従事する乗務員の方に必要な応急手当に関する知識及び技能の修得を目的とした「患者等搬送乗務員基礎講習」と、その知識及び技能を適正に維持管理することを目的とした「患者等搬送乗務員定期講習」を次の日程で開催します。

【基礎講習】(2日間の受講が必要) ※初めて受講される方、または資格期限切れの方

と き 平成27年10月31日・11月1日 9時～17時 ところ 奈良県消防学校 宇陀市榛原下井足17-2

【定期講習】(両日とも定員50名)

①と き 平成27年11月5日 9時～12時 ところ かしはら安心パーク 橿原市東竹田町224-1

②と き 平成27年11月6日 9時～12時 ところ 奈良市防災センター 奈良市八条5丁目404-1

※平成25年度以降に基礎講習又は定期講習を受講された方が対象。2年以内に1回以上受講することで資格は継続されます。※期限切れに注意してください。

【受付期間】平成27年9月14日～平成27年10月9日まで 平日の8時30分～17時

会場の都合上、定員になり次第締め切ります。

【対象者および費用】

- ①奈良県広域消防組合消防本部の認定を受けている患者等搬送事業所の従業員
- ②奈良県広域消防組合消防本部に患者等搬送事業所としての認定申請を予定している方及びその従業員
- ③受講料無料(テキスト代別)

【申込方法または問い合わせ先】

- ・6ヶ月以内に撮影した、脱帽、正面、上半身の写真(横2.5cm×縦3cm)を2枚持参下さい。
- ・最寄りの消防署(奈良市、生駒市を除く)で申し込みを行ってください。
- ・奈良県広域消防組合消防本部・救急部 TEL 0744-26-0116 ・吉野消防署・救急課 TEL 32-1011

## 国民年金保険料

### 「10年の後納制度」は9月30日まで

過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付することで将来の年金額を増やすことができる「10年の後納制度」は、平成27年9月30日をもって終了します。

後納制度を利用するには、申し込みが必要です。詳細は下記までお問い合わせください。

保険料専用ダイヤル TEL 0570-011-050  
大和高田年金事務所 TEL 0745-22-3531

## 平成27年10月5日より マイナンバー制度がスタート

10月以降、住民票の住所地に皆さんの「マイナンバー」が記載された「通知カード」が送られます。

やむを得ない理由により住民票の住所地で受け取ることが出来ない方は居所情報登録申請書を住民票のある住所地に持参又は郵送してください。

**期 間** 8月24日～9月25日

**対 象** 東日本大震災による被災者で住所地以外の居所に避難されている方  
DV、ストーカー行為等、児童虐待等の被害者で住所地以外の居所に移動されている方  
一人暮らしで、長期間、医療機関・施設に入院・入所されている方

※申請書は、役場もしくは下記の総務省HPで入手・ダウンロードができます。

[http://www.soumu.go.jp/kojinbango\\_card/](http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/)

### 【お問い合わせ先】

コールセンター TEL 0570-20-0178  
役場住民福祉課 TEL 52-0111

## 自衛官(男子・女子)各種目募集!

### 募集種目(男女共通)

- ①防衛大学一般採用試験(前期)
- ②防衛医科大学校医学教育部医学科
- ③防衛医科大学校医学教育部看護学科

**受付期間** 平成27年9月30日まで

**応募資格** 平成28年4月1日現在で18歳以上21歳未満  
詳細は下記までお問い合わせください。

自衛隊奈良地方協力本部五條地域事務所  
TEL 0747-22-3789

『全国道路・街路  
交通情勢調査のお知らせ』  
国土交通省では、平成27年9月  
から11月にかけて、全国道路・街  
路交通情勢調査を実施します。  
交通情勢調査は、道路と道路交  
通の実態を把握し、道路の計画、建

マンリョウ(万両)  
山地の木陰に生える常緑の  
低木。赤い実を付け美しいの  
で、観賞用に各地に植栽され  
る。センリョウ(千両)より  
も実が多く付き、美しいとい  
うのがマンリョウ(万両)の  
名前の由来という。



かわかみの草花

## 村の人口

8月31日現在

人口総数 1,562人(+2人)  
男 743人(±0人)  
女 819人(+2人)  
世帯数 848世帯(±0世帯)

8月中の異動

転入 6人 転出 3人  
出生 0人 死亡 1人

10万円 中澤 清野(西河)  
亡き夫の供養として  
社会福祉協議会へ次の方から  
善意が寄せられました(敬称略)

春増 正秀 (粉尾)

8月21日 77歳

おくやみ (敬称略)

設、管理などについて基礎資料を得ることを目的とし、自動車の利用実態に関する調査を実施します。  
なお、アンケート調査は、自動車をお持ちの方の中から無作為に選出されたご家庭に調査票を配布しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

### 【お問い合わせ先】

奈良国道事務所 調査係  
TEL 0742・33・1391